

清流

西栗倉中学校だより

令和5年1月31日(火)発行

4 度の高い教育を
みんなに



17 パートナシップで
目標を達成しよう



1月の生徒会 SDGs 「8:15~8:25 は
必ず教室の椅子に座って読書をする」

校長雑感

新たな年を迎えました。今年もよろしく
お願いいたします。

～自分のため、そして周りの人のため～

1月の雑感、“雪”について触れなければなりません(もうこれで3回目です)。予報によると今日(24日)から“10年に1度”の強烈な寒波が南下するそうです。積雪も25日午前6時までの24時間に、中国地方の多い所で70cmと予想されています。言葉は悪いですが、“脅し”ともとれる予報です。それだけ「警戒や事前の備えをしてください。」ということでしょう。一昨年の1月には朝の強烈な冷え込みによって、ランチルームと家庭科室の水道が出なくなりました(水道管が破裂しなくて本当によかったです)。それ以来、ランチルームと家庭科室、技術室の全ての蛇口に布を巻いています。除雪機(今年度はまだ出番はありません)もシーズン前に慎悠くんのお父さんに整備してもらっています。先程エンジンを掛けてみましたが“絶好調”、ありがとうございます。退庁前に備えは職員と行いますが、ただの“脅し”で済むことを願うばかりです。おっと、忘れるところでした。雛妃さん、蓮菜さんのおじいさん、京子さんのお父さんに角田さんを始め、多くの村の方々に除雪では大変お世話になっています。本当に助かります。今シーズンもよろしくお願いいたします。

「ただの“脅し”では済みませんでした。まさに災害級の大雪となりました。雪には慣れている西栗倉とは言え、2日間休校とせざるを得ませんでした。皆さん、被害等はありませんでしたか?校内の積雪、途方に暮れる状況でした。そんな中、野々上さん、角田さん、大変お世話になりました。本当に助かりました。“感謝、感謝”です。]

寒波と大雪の時期と言えば、受験です。中

学校もいよいよその時期となりました。今週の木・金(26・27日)には、私立の1期入試が実施されます。受験する3年生にとっては初めての入試です。さぞ、緊張や不安でいっぱいだと思います。私もそうでしたが、受験の体験を重ねるにつれて気づいたことやわかったことがあります。当たり前のようなこと、信じられないことかもしれませんが、何かの役に立つかもと思い、幾つか紹介します。

1. 試験会場に入ったら、まずトイレの場所を確認する…混み合うとは思いますが、迷って慌てることは防げます。

2. 応援してくれている人の顔を思い出す…行き詰まったり、思い出そうとしても出てこなかったりした時には、やってみてください。私は何度かやってみてその効果を実感しました。固まった思考が緩み、広がったのかもしれません。

3. 面接の動作は一つずつ…入室する、立ち止まる、礼をする、再度姿勢を直す等、メリハリのある動作は面接官に良い印象を与えます。が、それだけではありません。時間が稼げ、質問が1つ減るかも。ちょっとズルですが…。

いかがでしょうか?ちょっとした余裕ができるのではないのでしょうか。受験を控えた3年生、大変だと思います。今まで勉強してきたことをフルに発揮して、進路をつかみ取ってください。それは自分のためだけではなく、これまで応援してくれた周りの人のためでもあります。進路をつかんだ君たちの“笑顔”は間違いなく周りの人に幸せをもたらします。私を含め、みんなが応援しています。3年生、頑張れー!!

「大雪、休校のため、上の情報が私立1期入試の皆さんには間に合いませんでした。本当にごめんなさい。」





3学期始業式

はっけよい、残った!



令和5年が幕開けし、今年度最後の学期がスタートしました。始業式で校長先生から1・2年生は、今年度の締めくくりと進級に向けて、3年生は進路実現のために「気力」を込めて「計画」を立て、しっかり「準備」をしようというお話がありました。その後、神田先生から3学期の生活についてのお話と各学年と生徒会代表の抱負と決意表明がありました。



受験応援プロジェクト



1月23日に、生徒会役員が3年生へ受験応援メッセージを渡しました。3年生全員の合格を祈願して1・2年生が心を込めて合格絵馬を書きました。ベストを尽くせるように頑張ってください。1・2年生、先生たちみんなで応援しています!

合格祈願



校門近くの掲示板に毎月季節の風物詩などを表現しています。ぜひご覧ください。

by 文化部

2020年東京オリンピック・パラリンピックの選手村ヴィレッジプラザで使用された岡山県産木材が小屋に形を変えて中学校の校庭に戻ってきました! 早速、幼稚園児が大喜びで入って楽しんでいました。

